

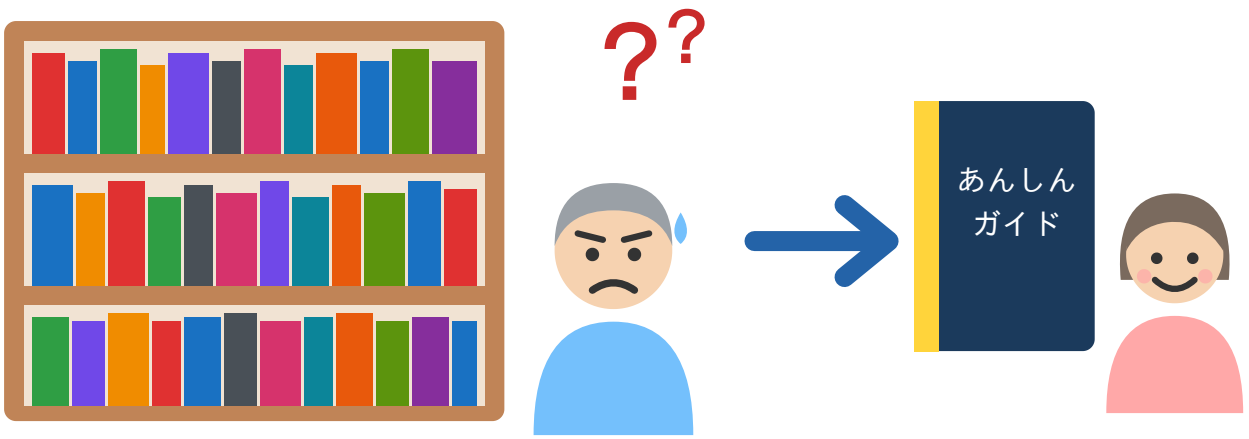
50代・60代のための

絵でわかる
ネットのだまし対策
あんしんガイド

むずかしい言葉なし。
このとおりにやるだけ。

2026年版

なぜ、このガイドを作ったのか



本屋さんには、ネットや詐欺の本がたくさん並んでいます。

でも、**「どれを読めばいいの？」**

「むずかしい言葉ばかりで、わからない…」

ネットで調べても、情報がバラバラで、どれが正しいのかわかりません。

	本屋さんの本	ネットで調べる	このガイド
どれを読めばいい？	たくさんありすぎる	情報がバラバラ	**これ1冊でOK**
言葉は？	むずかしい言葉が多い	カタカナだらけ	**やさしい言葉だけ**
すぐできる？	読むのに時間がかかる	どこから手をつけるか迷う	**やることだけ順番に**

だから、本当に大事なことだけを、
絵を使って、この1冊にまとめました。

もくじ

1　犯人の「3つの合図」を覚えよう

2　いま多い5つのだましの手口

3　あやしい連絡 見分けチェック

4　スマホを守る3つの設定

5　「ダブルのカギ」で乗っ取りを防ぐ

6　覚えやすい合言葉（パスワード）の作り方

7　紙のメモも大切 ― アナログの力

8　電話のだましから身を守る

9　「だまされたかも？」と思ったら

10　困ったときの相談先

11　家族で決める「わが家のルール」



新しい手口が出ても、だいじょうぶ

だましの手口は、すぐに新しくなります。

このガイドを買った方には、**新しくした版（更新版）を無料でお届け**します。

このガイドの使い方

・スマホを横に置いて、1つずつやってみてください。

・終わったら ☐ に ✔ をつけましょう。

・わからないところは、家族と一緒に見てください。

※スマホの画面は機種によって少しちがいます。見つからないときは、設定の画面の「虫めがね」に言葉を入れて探してください。本書の内容は2026年11月時点の一般的な情報です。具体的なトラブルは公的な相談窓口にご相談ください。本書の無断転載・再配布を禁じます。

1 犯人の「3つの合図」

だましの手口は、毎年新しくなります。でも、犯人が使う「合図」はいつも同じです。



あせらせる

「今すぐ」
「今日中に」
「止まります」



こわがらせる

「犯罪に使われた」
「ウイルスが…」
「逮捕されます」



得をさせる

「お金が戻ります」
「必ずもうかる」
「当たりました」



この合図が出たら、

いったん止まる。

電話は切る。画面は閉じる。
その場で決めない。
家族に相談してからでも、遅くありません。